

Ⅲ-18. 芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野履修基準（中学校対応）

| 科目区分 | | 科目名 | | | | 単位数 | | |
|-----------|----------------|---|---|--|--|---|---|--|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | | | |
| 教養科目 | | 「教養科目履修基準」参照 | | | | 26 | | |
| 専攻科目 | 教職課程 | 教科に関する専門科目(小) | 初等国語 2 初等社会 2 初等算数 2 初等生活 2 初等英語 2 | 2 2 2 2 2 | 初等音楽 2 ● 初等図画工作 2 初等家庭 2 初等体育 2 初等理科 2 | 2 2 2 2 2 | 4 | |
| | | 教科に関する専門科目(中) | ● 絵画演習 I 2 ● 彫刻演習 I 2 ● デザイン演習 I 2 | ● 絵画演習 II 2 ● 彫刻演習 II 2 ● デザイン演習 II 2 ● 工芸演習 I* 2 | ● 工芸演習 II* 2 ● 美術理論・美術史 I* 2 | ● 美術理論・美術史 II* 2 | 20 | |
| | | 教科指導科目(小) | | 初等国語科教育法 2 初等算数科教育法 2 初等家庭科教育法 2 初等体育科教育法 2 初等英語科教育法 2 | 2 2 2 2 2 | 初等社会科教育法 2 初等理科教育法 2 初等音楽科教育法 2 ● 初等図画工作科教育法 2 初等生活科教育法 2 | 2 2 2 2 2 | ※初等〇〇教育法は、音・図・体のうち2科目以上4単位以上を含むこと。 12 |
| | | 教科指導科目(中) | | ● 中等美術科教育法 I 2 ● 中等美術科教育法 II 2 | 2 2 | ● 中等美術科教育法 III* 2 ● 中等美術科教育法 IV* 2 | 2 2 | 8 |
| | 教育の基礎的理解に関する科目 | ● 教職論 2 ● 教育の基礎と理念 2 ● 発達と学習 2 | ● 教育の制度・経営と社会 2 ● 特別支援教育 2 | 2 2 | | | 10 | |
| | 道徳・生徒指導等に関する科目 | ● 道徳の理論と指導法 2 | ● 教育課程と教育方法 2 ● 生徒指導・進路指導の理論と方法 2 | 2 2 | ● 教育相談の理論と方法 2 ● 特別活動・総合的な学習の時間の理論と指導法 2 | 2 2 | 10 | |
| | 教育実践に関する科目 | ● 基礎実習 1 | | 1 | ● 教育実習事前事後指導 1 ● 教育実習(中等) I 4 | 1 4 | 特別支援教育実習 3 教育実習(初等) II 2 教育実習(初等) III 2 教員採用直前実習 1 ● 教職実践演習(幼・小・中・高) 2 8 | |
| | 教育フィールド科目 | 教育フィールド研究 I 2 教育フィールド研究 II 2 へき地教育論 2 | 教育フィールド研究III* (介護等体験) 2 教育フィールド研究IV* 2 へき地教育指導法 2 | 2 2 2 | ● 学校臨床研究 2 | 2 | 4(選必) 教職実践研究 2 6 | |
| | 専攻科目 | ● 素描 2 ● 美術教育学セミナー 2 | 絵画 I 2 彫刻 I 2 デザイン I 2 美術教育基礎演習 2 | 2 2 2 2 | 2(選必) ● 美術教育実践演習 I* 2 ● 美術教育実践特講 I* 2 | 2 2 2 2 | 2(選必) 美術教育実践演習 II* 2 工芸 II* 2 14 | |
| | 研究発展科目 | | | | ● 芸術演習 2 | 2 | 美術教育実践特講 II* 2 12 | |
| 卒業研究 | | | | | ● 卒業研究 4 | 4 | | |
| 卒業に必要な単位数 | | | | | | 134 | | |

- ・「●」の付いている科目は必修科目である。
- ・同一科目名の後のローマ数字は履修段階を示し、その順序に従って履修しなければならない科目である。(例「～I」を履修した後に、「～II」を履修することができる。)
- ・ローマ数字の後に「*」を付している科目は、その順序に従わなくても履修できる科目である。(例「～I」を履修せずに、「～II」を履修することができる。)